

Governor's Message

「奉仕の哲学を実践しよう」～「地区チーム」はクラブを支援する

国際ロータリー第2750地区 2016-17 年度ガバナー 大槻 哲也

ガバナー公式訪問報告 及び RIJYECマルチ化

1. ガバナー公式訪問の御礼

ロータリアンの皆さん、お元気ですか。＜月信11月号＞のお目通しをいただきましたでしょうか。

さて、4か月にわたるガバナー公式訪問は、7月21日（木）東京サンライズ汐留ロータリークラブから始まり、11月24日（木）のポンペイロータリークラブと

トラックラグーンロータリークラブの合同例会をもって終わりました。訪問時のクラブ会長及び幹事並びに会長エレクトとの懇談会では、大変有意義な意見交換ができました。そして、例会、懇親会等では多くの会員とお話しさせていただく貴重な機会を得ました。私の「ガバナー日誌」も大きく膨らみ、ロータリアンの皆さんにあらためて心から感謝を申し上げます。

2. 第2750地区の現状

すでにご承知のとおり第2750地区は、100クラブ、4,875人（2016年8月末現在）の規模です。そのうち9クラブ、292人（同日現在）がPBグループ（北マリアナ諸島・グアム・ミクロネシア・パラオ）に属しています。

詳しいことは「年次報告書」等でご報告致しますが、少し概要を述べますと、我が地区のクラブ平均会員数は約49人（RI平均は34人）ですが、200人を超える、いわゆる大規模クラブと、20人を下回るいわゆる小規模クラブがあり、その人数格差は10倍以上となっています。

3. ガバナー公式訪問の感想と地区チームの課題

そうした状況も踏まえ「会員増強・退会防止」を重点目標に掲げているクラブが圧倒的に多く、中々、「会員を増やすだけでなく、クラブの会員として相応しい人を推薦する」、「現状が適正規模であるが、クラブに馴

染んでもらえる人なら受け入れる」といったスタンスのクラブが複数ありました。新会員選考と会員増強のバランスは永遠の課題であり、2016年規定審議会決定も踏まえながら各クラブにおいて熟慮すべき点と改めて感じました。

また、「奉仕の哲学を実践しよう」については、全てのクラブがそれぞれにアイデアを出し特徴をもって、地域や国際社会で積極的な寄付事業等の奉仕活動を展開されていることを把握しました。現在、ほとんどのクラブは戦略計画のもとに実践に取り組まれており、例えば、サイパンロータリークラブの「ラスベガスナイト」の事業に参加しましたが、そこではロータリアンが知恵を絞り、また汗をかくて、ヒト集め寄付集めをしており、そのイベントの素晴らしさに感動しました。しかしながら一方で、クラブ規模が小さいため財政面で思うような奉仕活動ができないクラブもあり、その中にはロータリー財団の補助金制度の活用さえおぼつかないクラブも散見されました。

これらの情報や課題については、地区役員会において「地区チームはどのようにクラブを支援していくか」という観点からしっかりと検討することと致します。

4. RIJYECマルチ化の手続

この手続きについては＜月信9月号＞でも触れていますが、その後、この事案に最も関わりがある地区青少年奉仕委員会（太田嘉正委員長）に意見の聞き取りをお願いし、そのまとめをもって舟木いさ子バスターガバナーにご相談のうえご指導いただきました。

私は、このような経緯を鑑みて11月29日に名古屋で開催される「第2回ガバナー会議」に臨み「RIJYECマルチ化」を推進する方向で意見を述べることにしました。第2750地区としても1月開催の地区役員会及び第2回クラブ会長・幹事会の議を経て同事案を決議したいと考えています。クラブ会長はじめ会員の皆様のご理解をお願いいたします。

パシフィックベースングループ

パラオ PALAU



グアム GUAM



チュウク (旧トラック) CHUUK



サイパン SAIPAN



ポンペイ (旧ボナペ) POHNPEI



大槻年度PBGガバナー公式訪問第一弾は、11月4日～9日までの6日間の日程で、サイパンRC・パラオRCを訪問してきました。地区からは、大槻ガバナー、Van Shellyガバナー補佐、Wayne SN Santosグループ幹事、熊谷国際奉仕委員長、青柳地区幹事、門馬地区副幹事が参加いたしました。予定している9クラブの訪問のうち、トップバッターはサイパンRC。こちらのクラブは1968年創立、48年の長い歴史を持ち、会員数55名、2つのインターアクトクラブと1つのローターアクトクラブを持ち、地域社会に密着した奉仕活動が続けてきています。

中でも一番大きなファンドレイジング（資金調達）イベントが『ラスベガスナイト』。サイパン島で1年にたった1日、それもPM 6:00～PM 12:00の6時間のみカジノが許可され、サイパンRCの会員がプロに混じってディーラーを務めるという、島のビッグイベントです。サイパンRCはその収益金を奉仕活動の基金としています。今回は、その『ラスベガスナイト』の日に合わせて公式訪問を行うこ





とができました。ドアプライズの1等賞は車で、他にも賞品多数があたと聞き、我々も1枚5ドルのチケットを沢山購入。カジノ会場は熱気にあふれ、人々人々…。地区チーム数人でブラック・ジャックに参加し、真剣に勝負致しましたが、チャリティーに大いに還元という残念な(?)結果で、満足して帰路につきました。

翌朝、Ivan会長より、「今年のラスベガスナイトは1,600枚を超えるチケットの売り上げも含め、収益金は約\$52,000(約530万円)に上り過去最高益」という嬉しい報告がありました。

サイパン島は昨年夏の甚大な台風による傷跡も所々残っていて、その修復作業は今も続いており、サイパンRCでは金銭的な寄付だけではなく、インターアクターやローターアクターと協力して労働力を提供



し、バス停の屋根の修復等を行っています。また、サイパン島で始まった小学校3年生の生徒に辞書を配る取り組みは徐々に広がり、今年度はサイパン3つの島、計1,800人の生徒に届ける予定ということです。

来年4月1日には、チャリティーゴルフトーナメントを企画し、奨学金を獲得して島を出ていく学生の渡航費用や服代等を捻出するとのことで、東京のロータリアンにも是非多数参加して欲しいとお願いがありました。みなさん、どうぞご協力をお願いいたします。



翌日は、Ivan会長、日本人メンバーKenさん他のご案内のもと、水陸両用車で美しい島や海を観光し親睦を深めてきました。



次の訪問は、パラオRC。サイパンからはグアムを経由してパラオへ向かいました。Ron会長、Joey幹事のもと、会員数19名、昨年度20周年を迎えた若いクラブです。

会員増強が目下の課題ということで、例会前の面談には、数人の新会員候補者も出席し、地域特有の問題について話を聞きました。パラオは人口が2万人（うち子供は5,000人）、数年前のWHOの統計によりますと、人口の48%が肥満（日本は3%）、そのため平均寿命が58歳だそうです。公務員の定年60歳より平均寿命が短いというのは驚きです！子供の肥満も大きな社会問題です。ロータリークラブでは、健康推進のためにミルクや水を交通手段のない地域に届け、また、行政や地元のNGOと協力して、子供の遊び場を提供するために、グラウンドの整備や遊具の設置を行っています。国民の食生活を変えていく必要がありますが、行政の予算も限られているために行き届かずに、日本の“食育教育”のようなものが必要とされています。活動の資金を得るために、地元の食品店やレストランの協力のもと、年に3～4回ファンドレイジングを企画し、ワインのオークションでは1回で\$3,500～\$4,000の収益を得たということです。



2つのクラブ訪問を無事終了し、ロータリーの『親睦・多様性・奉仕』の素晴らしさを改めて実感させられた5日間でした。PBGガバナー公式訪問第2弾（グアム内5クラブ、ポンペイRC、トラックラグーンRC）は11月20日～25日の予定です。

《次号に続く》



国際ロータリー日本青少年交換委員会 (RIJYEC・ライジェック) は、RI理事会から要求された、「地区危機管理委員会設置」と「地区法人化及び賠償責任保険付保」の条件に基づいて、ガバナー会青少年交換委員会 (JYEC) から法人組織となり、現在に至ります。

RIJYECの役割は、RI青少年交換部門との折衝や、全国青少年交換委員会・研究会の主催、セクハラ問題対策地区支援活動、賠償責任保険契約、34地区青少年交換委員会の相談窓口など多岐に渡り、青少年交換プログラムに関して、日本34地区を網羅した実質的な「全日本多地区合同委員会」として活動してきたこととなります。

しかし、これまでのRIJYECには法律的な制約・欠陥があったため、全日本34地区の青少年交換プログラムを多地区合同奉仕活動とする正式な手続きをとるまでには至っていませんでした。

この度、法律的环境が揃い、RI本部から正式に「多地区合同奉仕活動にしてほしい」との要望を受けたことで、青少年交換委員会関係者は、日本34地区

ロータリー青少年交換プログラムを、正式に「国際ロータリー多地区合同奉仕活動 (プログラム)」として頂けるように、関係各位にお願いしました。

また、昨今テロや災害の多発により、青少年の危機管理対策が急がれます。RIJYECでは、非常時に安否確認を取るための学生情報一元化を構築し、人命確保に注力しています。これらのことも34地区が一つになり対応することで、早期問題解決が可能となるはずです。

なお、多地区合同奉仕活動に移行することによって、別途費用が発生したり、手続きが増えたり、ガバナーの役割が変わったりすることはありません。現在のRIJYECと各地区との基本的関係に変更が生じることがないだけでなく、地区の負担が従来よりも軽くなるものと考えます。

RIJYECは、未来を担う青少年が、安全と安心の中で、素晴らしい経験を得られるようにこれからも尽力致します。皆様のご理解を賜りますよう、お願い申し上げます。

米山梅吉記念館便り

シリーズ④ 米山梅吉の横顔

米山梅吉は、アメリカの大学卒で演説は上手、英語自在で男前、入行1年で神戸支店次席になり、欧米銀行業務視察の出張命令が下りました。欧米視察は約1年に及び、池田成彬、丹幸馬とアメリカ、ロンドンなどを巡回しました。実習調査して得た知識は「三井銀行欧米出張員報告書」として作成、この報告書は三井銀行だけではなく、今に至るまで他行も参考にするほどの成果でした。以後、大阪支店次席から大津

支店長、横浜支店長、大阪支店長、明治42年に常務取締役役に就任、そして55歳で三井信託銀行を創業するまで27年間銀行人として活躍しました。



三井銀行欧米出張員報告書 (さくら銀行)

米山梅吉記念館のホームページが新しくなりました。

米山梅吉に関する年表や人物像などの記述を充実させました。2019年には記念館創立50周年を迎えますので、その記念事業の一環としてリニューアルしたものです。ぜひご覧ください。

公益財団法人 米山梅吉記念館

〒411-0941 静岡県駿東郡長泉町上土狩346-1

TEL:055-986-2946 FAX:055-989-5101

URL <http://yoneyama-umekichi.jp>

Email: yumh@ai.tnc.ne.jp

〔開館時間〕 午前10時～午後4時

〔休館日〕 月曜日/12月28日～1月4日/整理のための休館日 (5月・8月の特定日)

米山梅吉 関連図書 の紹介



文庫判
谷内宏文著
本文369ページ
890円

点猫 米山梅吉 新風舎刊
「米山梅吉伝」をふまえ、さらに新しい視点から米山の人物像に迫った1冊です。特に金融界での活躍や、三井報恩会での事業について深く掘り下げた、奉仕の人米山梅吉を知る格好の好著です。現在は一般書店では手に入らず、米山記念館のみで取り扱い中です。

米山梅吉記念館へのご来館歓迎

クラブの移動例会、個人でのご来館歓迎。日本のロータリー創設者米山梅吉の生涯、奉仕活動、社会貢献や根幹にあるロータリー精神を、学芸員の解説でより深く知ることができます。



この記事は、各クラブへの
「ガバナー月信 配信版」で
ご参照ください。

RI会員増強賞受賞おめでとうございます

この度、国際ロータリー理事会を代表して2015-16年度国際ロータリー K.R. "Ravi" Ravindran 会長より下記のクラブ表彰状が贈られました。

- 会員増加部門 Rotary Club of Palau
- 新会員の数部門 東京八王子西ロータリークラブ
- 女性会員の増加率部門 東京白金ロータリークラブ
- 過去3年間会員の維持率部門
 - Rotary Club of Saipan
 - Rotary Club of Truk Lagoon
 - 東京田園調布ロータリークラブ
 - 東京羽田ロータリークラブ
 - 東京井の頭ロータリークラブ
 - 東京八王子北ロータリークラブ
 - 東京世田谷中央ロータリークラブ
 - 東京米山友愛ロータリークラブ

文庫通信 (350 号) <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50 周年記念事業の一つとして 1970 年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約 2 万 4 千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページで PDF もご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

デジタル化されたロータリー文献 (5)

- ◎「ロータリーに関する十四の断章」
松井幸雄 東京千種会 1973 147p
- ◎「ロータリーの道しるべ」
長崎南R.C. 1987 128p
- ◎「新会員のための『ロータリー情報』」
東京江東R.C. 1988 20p
- ◎「ロータリー・チャンネル」
長崎南R.C. 1992 44p
- ◎「ロータリー情報 広報ABC」〔油木恒久〕
朝霞R.C. 2000 93p
- ◎「ロータリーへのご案内 2001年版」
長岡成郎 2001 43p
- ◎「ようこそ・ロータリーⅡ ロータリーが10倍楽しくなる」
青森北東R.C. 〔2005〕 24p
- ◎「これだけは知っておきたいロータリーの基礎知識」
浦和R.C. 2010 74p
- ◎「ロータリーの日常の知識」
三木 明訳 2010 83p
- ◎「ロータリーの心と実践 2012年改訂版」
D.2660 2012 103P

上記申込先：ロータリー文庫

〒105-0011
東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F
TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館
午前 10 時～午後 5 時
休館
土・日・祝祭日

★国際ロータリー第 2750 地区出席報告 (10 月分)★ District 2750 Membership Attendance Report October 2016

G	クラブ名	例会	出席率	会 員 数			G	クラブ名	例会	出席率	会 員 数		
				16年7月1日	16年10月末	増減					16年7月1日	16年10月末	増減
千代田グループ	東京南	4	64.11	198	197	-1	多摩南グループ	東京八王子	4	77.72	57	60	3
	東京芝	4	82.91	55	56	1		東京町田	4	65.96	52	53	1
	東京新橋	3	80.00	59	59	0		東京日野	4	74.10	37	37	0
	東京赤坂	4	70.00	52	54	2		東京八王子西	3	79.93	103	102	-1
	東京みなと	4	79.07	40	44	4		東京町田・中	4	79.04	30	32	2
	東京レインボー	3	63.00	20	20	0		東京八王子東	4	90.22	19	23	4
	東京麻布	4	57.80	18	18	0		東京八王子南	4	77.96	74	78	4
	東京グローバル	4	49.04	25	26	1		東京町田サルビア	4	84.19	31	31	0
銀座・日本橋グループ	東京サンライズ汐留	3	67.20	18	21	3	多摩中グループ	東京飛火野	4	80.35	25	28	3
	東京銀座	4	77.33	173	175	2		東京町田東	4	75.00	25	27	2
	東京日本橋	4	76.58	213	216	3		東京八王子北	4	85.60	39	40	1
	東京築地	4	83.74	71	73	2		東京立川	4	94.89	107	107	0
	東京日本橋東	4	75.48	51	53	2		東京小金井	4	96.59	37	38	1
	東京中央	4	65.97	205	207	2		東京国分寺	4	94.55	46	46	0
	東京日本橋西	4	87.50	43	44	1		東京三鷹	5	72.99	44	44	0
	東京銀座新	4	78.32	75	77	2		東京昭島	4	82.78	48	47	-1
京浜グループ	東京シティ日本橋	4	76.83	39	41	2	多摩東グループ	東京国立	4	93.22	47	47	0
	東京中央新	4	65.90	47	48	1		東京立川こぶし	4	90.17	87	92	5
	東京あけぼの	3	69.60	18	19	1		東京井の頭	4	83.40	28	27	-1
	東京山王	4	80.00	32	33	1		東京昭島中央	4	79.75	47	45	-2
	東京羽田	4	70.53	50	50	0		東京武蔵国分寺	4	93.00	40	40	0
	東京品川	4	75.75	49	48	-1		東京小金井さくら	4	81.53	22	23	1
	東京大森	4	93.28	44	47	3		東京国立白うめ	4	93.64	19	20	1
	東京品川中央	4	89.74	43	42	-1		東京ピースウィングE	5	55.00	25	25	0
山の手東グループ	東京大井	4	70.31	16	16	0	バシフィックグループ	東京府中	4	79.53	55	56	1
	東京田園調布	3	79.87	47	49	2		東京調布	4	74.20	64	65	1
	東京港南マリーン	4	69.32	25	25	0		東京多摩	3	73.68	35	32	-3
	東京大崎	4	72.85	23	23	0		東京多摩せいせき衛星	3	41.02	(13)	(11)	(-2)
	東京蒲田	4	89.89	61	64	3		東京柏江	4	68.29	23	23	0
	東京京浜	3	70.28	27	27	0		東京稲城	4	87.03	29	29	0
	東京田園調布緑	3	87.50	27	27	0		東京武蔵府中	4	82.30	40	44	4
	東京白金	4	83.60	28	29	1		東京たまがわ	4	64.13	23	23	0
山の手西グループ	東京高輪	2	72.73	20	22	2		東京多摩グリーン	4	78.82	32	32	0
	東京西	4	73.66	179	180	1		東京調布むらさき	4	86.90	71	72	1
	東京城西	4	66.55	70	69	-1		東京iシティ	5	62.11	20	20	0
	東京西南	3	84.24	52	55	3		Guam			64	66	2
	東京原宿	3	76.47	16	17	1		Saipan	4	70.56	51	54	3
	東京杉並	4	72.50	36	36	0		Tumon Bay			68	68	0
	東京神宮	4	70.58	33	34	1		Northern Guam			26	26	0
	東京恵比寿	4	84.50	112	118	6		Pohnpei			13	14	1
山の手西グループ	東京広尾	4	67.64	17	17	0	国内 91 クラブ計	Palau	4	70.00	21	21	0
	東京渋谷	4	82.50	38	40	2		Guam Sunrise	3	53.00	20	19	-1
	東京六本木	4	79.00	49	50	1		Truk Lagoon			13	13	0
	東京愛宕	3	85.30	29	29	0		Pago Bay Guam E			16	16	0
	東京世田谷	2	93.10	55	58	3		地区 100 クラブ計			4,510	4,603	93
	東京目黒	4	66.87	42	42	0					4,802	4,900	98
	東京成城	4	66.53	20	21	1	千代田グループ 68.13 多摩南グループ 79.10 銀座・日本橋グループ 76.11 多摩中グループ 85.50 京浜グループ 78.90 多摩東グループ 75.70 山の手東グループ 76.63 PBグループ 山の手西グループ 74.34 平均出席率 77.19 (PBGを除く)						
	東京世田谷南	4	84.75	91	94	3							
	東京城南	4	54.17	33	36	3							
	東京山の手	3	85.64	65	65	0							
山の手西グループ	東京成城新	3	71.08	34	32	-2							
	東京青山	3	69.23	23	24	1							
	東京自由が丘	3	92.37	18	19	1							
	東京世田谷中央	3	93.75	17	17	0							
	東京米山友愛	5	40.00	31	33	2							
	東京米山ロータリーEクラブ2750	3	91.95	29	30	1							
	東京代官山	3	57.00	28	29	1							

国際ロータリー第 2750 地区 2016 - 17 年度 ガバナー 大槻 哲也

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F 電話 03-3436-2750 FAX 03-5472-2750

Rotary International District 2750 2016 - 17 Governor Otsuki Tetsuya

KOKURYU SHIBA-KOEN BLDG. 3F, 2-6-15 SHIBA-KOEN, MINATO-KU, TOKYO, JAPAN 105-0011 PHONE 03-3436-2750 FAX 03-5472-2750

発行：ガバナー 大槻 哲也 (2016 - 17) Otsuki Tetsuya 2016

編集・制作：ガバナー月信・年次報告委員会 委員長 松林 智紀 (東京中央) 副委員長 沢崎 和久 (東京町田)

委員 アンドリュー・ウォン (東京南) 山見 真弘 (東京中央) 石原 剛 (東京中央) 竹平 時彦 (東京大森)

畑中 義雄 (東京白金) 西澤 宗英 (東京渋谷) 小高 俊明 (東京飛火野) 上岡 広紀 (東京武蔵府中)

ホームページアドレス

<http://www.rid2750.org>